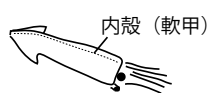




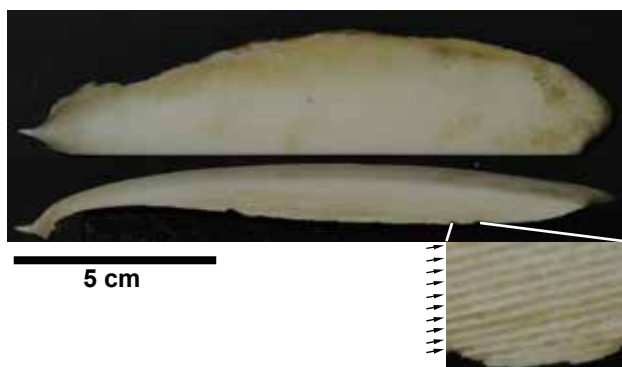
現生オウムガイ（左）と
アンモナイト化石（右）の殻内部。
殻の内部に隔壁がある。

身近な鞘形類で見られる内殻を紹介します。スルメイカは、隔壁をふくむ殻の石灰質の部分が進化の過程でなくなっていますが、有機質の“殻（に相当する一部）”が軟体部の内部に残されています。外套膜（いわゆる胴体）の中にある棒状で透明でやや硬いものがそれにあたり、これは軟甲と呼ばれています。コウイカにはサーフボード状の内殻があります。コウイカは北海道周辺には生息していませんが、その内殻が日本海側の海岸に漂着することがあります。コウイカの殻は特殊な形をしていて、多くの頭足類のものとはかなり異なった形をしています。隔壁を有する点などが共通しています。

鞘形類の化石は、少数ですが穂別でも産出しています。この化石をはじめとして、北海道から産した化石を用いた研究がさかんに行われています。ホッピーだよりでは、数回にわたって、鞘形類の説明を行っていきます。



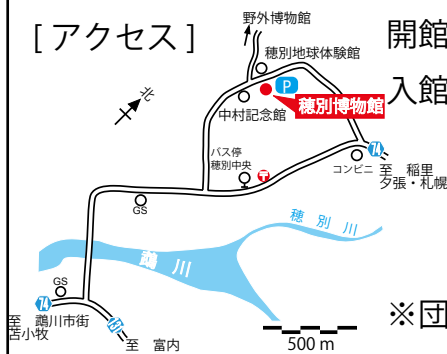
現生スルメイカの軟甲
石灰質の部分・隔壁はない



現生コウイカの殻（甲）
殻の内部に隔壁がある
（隔壁間に支持構造がある
点で、他のものとは異なる）。
写真下の矢印はすべて隔壁で、
隔壁間の間隔はとても狭い。

（学芸員 西村智弘）

[アクセス]



開館時間 9:30~17:00（最終入館 16:30）

入館料 個人 / 小～高校生：100 円

大人 300 円

団体 / 小～高校生：50 円

大人 200 円

※団体は 10 人以上 ※小学生未満は無料

穂別市街のガソリンスタンドは夜間と日曜日は営業していませんのでご注意ください。

休館日

2013 年

9 月

2 (月) 9 (月) 17 (火) 18 (水)

24 (火) 25 (水) 30 (月)

10 月

7 (月) 15 (火) 16 (水)

21 (月) 28 (月)

特定入館日

（町民入館無料日）

9 月 16 日（月・祝）